

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03- 5253- 8111 内線 42353
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成19年7月20日

リコール届出番号	1914	リコール開始日	平成19年7月20日
届出者の氏名又は名称	富士重工業株式会社 取締役社長 森 郁夫 問い合わせ先：お客様相談部 TEL 0120- 052- 215		
不具合の部位(部品名)	①原動機のオイルクーラー回路の接続部 ②手動式変速機のオイルクーラー回路の接続部		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①製造工程において、原動機のオイルクーラーホース接続部のクランプの取付位置が不適切なものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該接続部よりホースが抜け、最悪の場合、漏れたオイルが排気管に掛かり、火災に至るおそれがある。 ②製造工程において、手動式変速機のオイルクーラーホース接続部のクランプの取付位置が不適切なものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該接続部よりホースが外れてオイルが漏れ、最悪の場合、走行不能に至るおそれがある。		
改善措置の内容	①②全車両、オイルクーラーホースのクランプの取付位置を確認し、クランプ位置が不適切な場合には、適切なクランプ位置に修正する。		
不具合件数	①2件 ②4件	事故の有無	①火災1件 ② 0件
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメール、直接訪問又は電話で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に記載する。 ・改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近にNo. 1914のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	GH-GDB	インプレッサ	GDB-040305 ~ GDB-042250 平成18年 6月 3日～平成19年 2月26日	514台	① ②
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成18年 6月 3日～平成19年 2月26日	(計 514台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。